

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
保健体育	保健	2	1	必修

到達目標	生涯の各段階における健康課題や、わが国の保健・医療制度や機関を適切に活用できるよう、学びを深める。また、与えられたテーマから、自分で問題点を見出し、その解決策を考える「調べ学習」を実施することでプレゼンテーション能力を身につける。
-------------	---

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1 学期	ライフステージと健康 思春期と健康 性意識と性行動の選択 妊娠・出産と健康 避妊法と人工妊娠中絶 結婚生活と健康 中高年期と健康	高校生である今の自分の状況に照らし合わせて、異性への考え方や行動への理解を深めよう。 近い将来、多くの人を経験するであろうことを、具体的に想像しその場面や状況を考えてみよう。	
2 学期	働くことと健康労働災害と健康 健康的な職業生活 大気汚染と健康 水質汚濁、土壌汚染と健康 環境と健康にかかわる対策 ごみの処理と上下水道の整備 食品の安全性 食品衛生にかかわる活動	遠い将来のことかもしれないが、いずれは訪れるその時のために、しっかりと理解しておこう。 環境が健康に与える影響を理解し、環境に対する意識を高めよう。	
	「調べ学習」 単元「健康を支える環境づくり」の内容から興味・関心のある内容を選択する。	取り組むテーマを良く理解し、調べる方向性を明確にしよう。発表では相手に正確に伝わるよう、様々な工夫をしよう。	
学 年末	保健サービスとその活用 医療サービスとその活用 医薬品の制度とその活用 さまざまな保健活動や社会対策 健康に関する環境づくりと社会参加	社会における健康や保健に関するさまざまな制度・サービスを理解し、活用できるようにしよう。	

評価方法と	知識・技能・・・筆記テスト・ワークシート
評価のポイント	思考・判断・表現・・・筆記テスト・ワークシート 主体的に学習に取り組む態度・・・授業態度・ワークシート

教科からのアドバイス

保健の授業内容は日常生活に直接的に関わることも多いので、教科書やプリントを理解することも大切だが、自分の生活の中で実践できる力を身につけることが重要になります。また、学んだ内容に対して他人の意見を聞くことと自分の意見を表現できる能力も将来必ず求められます。積極的に授業では発言していきましょう。